

敦賀エネルギーセミナー 質問・意見

	記載者	質問・意見	学会(再処理・リサイクル部会)からの回答
1	会社員 男性	石井・竹内両先生のお話を興味深く拝聴した。重要な深刻な問題であり広く国民に説明すべきと思う。現在のマスメディアの活用では伝わらないと思う。何か良い方法をお考えでしょうか。	原子力学会では、再処理・リサイクル部会のホームページ、学会誌、そしてこのようなセミナーでお伝えしています。地道な活動です。
2	無記名	石井先生・竹内先生の、乏しい石油時代を経てこれからは原子力時代であると言う、原子力立地地住民として、胸張って応援したいと思います。もんじゅがやっと再開発の様になり、敦賀市民と共存共栄の世界が一日も早く、竹内先生のお話の中のぜいたくな世の中になったもの、つくづく実感しております。	原子力へのご理解ありがとうございます。今後とも、ご支援のほどよろしく願いいたします。
3	会社員 男性	石油ショートの様子は目の前に来ております。もんじゅ待った！はもう許されません。再起動に向けて着実に進められることを切に願います。	もんじゅが着実に進むよう、原子力学会としても今後も活動を継続します。ご支援、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。
4	無記名	これまでも石油資源があつた何十年ということが言われてきましたが、新しい油田の発見や技術の進歩により確認埋蔵量が増え、これまでは日本人の危機意識につながってこなかったと思います。今日の講演を聴いて、いよいよ石油危機という時代に入っていくということが分かりました。こうした知識を日本人はよく知り考えていくべきだと思います。私は日頃より、エネルギー資源さえあれば食糧問題や人口問題は何とかなると考えていました。しかし、その逆は難しいと思います。	ご意見の通りだと思います。エネルギー問題をみんなで考えていけるように、今後も情報を発信していきます。
5	無記名	少し難しい話でしたが、今日この講演を聴けてよかったです。パネルディスカッションはとても難しかったです。もんじゅが何か分からない私にはさっぱりでした。裁判の話も分からず、テレビや新聞を見なくてはいけないなと思いました。	もんじゅの役割については、サイクル機構でも説明していますが、学会でも今後とも社会に発信して行きたいと存じます。
6	会社員 男性	エネルギー研究開発拠点化計画は大いに進め、人類の夢の実現に役立てれば素晴らしいが、一方豊富な電力を活用した地元で新しい産業興し、誘致にも努力すべきではないか。(例えば水素製造等)また原子力発電のフロントエンド・バックエンド産業にも取り組むべきではないか。	フロントエンド、バックエンドについても産官学で取り組んでいるところです。学会でもあるべき姿を常に発信しているところです。水素についても研究が開始されています。
7	会社員 男性	議席の業務報告程度で目新しい原電の話もなく質問も聞けないのが残念であった。	質問の時間を取れなくて、申し訳ありませんでした。部会のホームページに皆様のご質問と感想と当方からの回答を掲載します。
8	一般 男性	大変分かり易く有意義なディスカッションであった。	ご理解たまわり、主催者として嬉しく思います。
9	無記名	【第1部】若い学生相手によいセミナーでした。今後もこのような企画が必要と思います。(中高生へのセミナー) 【第2部】パネルディスカッションでは若い学生がほとんどいなくなったのは残念。地域活性化は相変わらず目新しい切り口なし。国や電力へのパラサイトである限り地域の発展なし。地域としての発信がないのには残念。	今後もこのような企画を続けていきます。高校生は授業の時間割の関係で第1部だけで帰られましたが、未来を担う若い世代にもわかりやすい言葉で情報を発信していきます。
10	無記名	石油はいっぱいあってあり過ぎるくらいだと思っていた。けれど、それがやばい状況になっていることを知って、私も何かできないかなあ、と話を聞いて思った。しかしながら、もんじゅや石油についての知識が乏しいため、どうすればいいかと言われたら分からないが、今日のセミナーで今日本がどういう状況で危険なのかは分かった気がする。難しかった。敦賀のことをもっとよく知ってから聞いたら、もっとよかったかなあ、と思った。そうしたらもっとなるほどと思て聞けるのでは、とも思った。	石井先生、竹内先生には分かりやすい説明をしていただきましたが、敦賀のことや日本・世界の状況を解説するなど、さらに分かりやすい説明をしていただくようお願いいたします。また、今日の講演を機会に新聞や学会のホームページ等で調べられ考えていってください。
11	会社員 男性	パネリストに地元の方から3名、また女性が2名入っていて、その構成が大変よかった。年齢構成もよかった。短大生や高校生がパネルディスカッションの時にもいてくれると、更によかったのですが、残念。	高校生は授業の時間割の関係で高校に戻りましたが、短大生は時間を延長して残ってくれました。今後も若い世代への情報発信を続けていきます。
12	一般	原子力については悪いイメージしかなかった。今日の講演を聞いてイメージが変わったかといえど決してそうとは言えないし、はっきり言ってもんじゅが福井県のお荷物だとも思っている。度々起こる原子力発電所の作業停止についてのニュースを耳にするが、そのとき決まって環境への影響はないと報じられる。それもどこまで信じていいのかわかったものではない。日本の政府にいいようにされている感もあると思う。	資源の少ない日本では、原子力は重要なエネルギー源です。皆様の信頼感や安心感が得られるように努力していきます。また、学会として中立公平な立場から正確な情報の発信に努めますので、マスコミ報道を補完して考えていってください。
13	無記名	エネルギー消費を削減することは産業の退化で個人の生活の基盤が崩れてしまう。人口次第になると思うが、見合うエネルギー消費がないと進歩的な人類として存続することができない。エネルギーは残す必要はないと思われる。使えるものはその利用のための努力をした上で利用すべき。	エネルギー消費は現在の生活レベルの維持や向上に必要ですが、エネルギー源がなくなってしまうと消費することもできなくなってしまいます。エネルギーを使うため、利用するために、海外からの輸入に頼らない原子力が必要だと思います。
14	一般 男性	非常に参考になりました。今後、数多く竹内先生の生の話を一般の人にもPRしていただきたい、よろしく。	ご理解たまわり、主催者として嬉しく思います。今後も、竹内先生の生の話を聞けるように活動します。
15	無記名	高速炉開発のKeyについての提言。 Key1 試験炉で原型炉の試験を行う Key2 S.G.の開発	高速炉開発への提言、ありがとうございます。ところで、わが国では、サイクル機構の高速実験炉「常陽」、原型炉「もんじゅ」とステップを踏んで高速炉の開発を行ってきております。またSG(蒸気発生器)は、サイクル機構の大洗工学センターにおいて開発してきております。
16	一般 男性	原子炉が止まっていたため昨年の火力発電の稼働率がふえて、CO ₂ の量が増えたと聞きました。それと、一般家庭の電化製品の利用率が高くなったので、一般家庭のCO ₂ の排出量も増えてきていると聞いた。小泉首相をたたく議員はたくさんいるけど、環境やエネルギーや食料などを本気で本音でいえるのは、あの人だけだと思う。新幹線の事や、エコの事、原子力のこと西川知事は今までの人以上に熱意をもって実行しているのに知事任期中に、成績表たるものをつけたら原子力のことを言えば言うほど原子力に対する西川知事へのイメージを悪く言われる原子力の拠点基地にしたいとか、原子力をエコ活用にとか。だから、サイクル機構や関電も事故の事ばかり言っていないでエコのためとか、早く未来の仕事ができるようにならなければならないし、それを上回ることも出来なければいけない。もう21世紀だ。	地球温暖化対策に向けて、原子力はCO ₂ の排出量低減のためにも必要です。事故などで失われた原子力の信頼性を回復するとともに、原子力の良い点も分かりやすく説明していきたいと思います。それから、エネルギー問題は多くの国会議員の関心事の一つであるようですが、石油高騰以外はマスコミであまり取り上げられないので、一般大衆まで聞こえてこないのが現実のようです。
17 - 21	無記名	・環境問題が大事である事がわかった ・地球を大切に ・高校生にもわかるようにしてくれた ・スピードが速い ・悲観的な問題提起のみだったので、希望を持たせる内容をもっと！	これからも環境問題などとも関係づけて、分かりやすくかつゆっくりと原子力のことを説明していきます。今回は「石油の埋蔵量」などについて正確な情報を伝えることを主眼としたため悲観的な問題提起になってしまいましたが、今後は、若い人たちが夢や希望が持てるように、未来に向けた夢や希望のある話も加えていきたいと思っています。
22	会社員 女性	エネルギー資源が、大切な事が、わかりやすく説明していただきました。この話を聞きながら会場のクーラーがききすぎているので、話とのギャップが気になるのですが、別に、暑くないので、クーラー要らないと思うんですが、この辺から気をつけていったらいいんじゃないでしょうか？話を聞きながらもったいないと思いました。簡単な話ですみません。	エネルギー資源にとって、省エネも大切なことです。クーラーのききすぎは申し訳ありませんでした。今後注意いたします。
23	高校生	石油社会の終焉への道は痛いほどわかりました。現在のガソリンの高値も、いずれ安くなるだろうという考えは消えました。車社会、車は、石油に頼らなくなる頃どうなっていくのでしょうか？今までの車は石油燃料が唯一の源という設計ですが、石油が不足してくるとき車は再利用という形で対策するのですか。それとも全て廃車で、部品など再利用していくのか。	電気自動車は有望です。トヨタのプリウスはハイブリッド車でガソリンと電気で走りますが、アメリカで売れています。また、水素を燃料とする燃料電池車も将来有望で、原子力で水素を作る研究も進んでいます。石油もある日突然なくなるわけではないので、徐々にハイブリッド車や燃料電池車に代わっていくと思います。

敦賀エネルギーセミナー 質問・意見

24	高校生	「リサイクル」というのは現代社会の最大とも言える問題だと思います。そこで、地球というものはお話にもあったように「有限」であるわけですね。ならば何故、原子力発電をするのでしょうか。私は、大阪に住んでいるので敦賀原発に助けられています。しかし、原子力発電は反対です。もっと自然にやさしく、かつ効率的に発電できないのでしょうか？	ご意見の通り、「有限」だから使えるものは「リサイクル」します。石油、石炭、天然ガスは、燃えて炭酸ガスと水になりますので、リサイクルできません。原子力はウランが燃えてもプルトニウムという新しい燃料ができますので、リサイクルできます。自然にやさしい太陽光や風力は、効率が悪く膨大な数の施設が必要です。現実的には少量の燃料で大量の電気を発電でき、リサイクルできる原子力になると思います。
25	会社員男性	地球は有限、石油は有限であり、近い将来に石油等が不足し、それ程遠くない時期になくなる事実と、その有効利用についてもっともっと大々的に周知し、その具体策と、我慢策を提示し、実行を期していくべき、なお、現状では、国民のかかりの人が石油危機を感じており、「何とかしなくては」と思っているはずですが、こればかりは自分一人ではどうにもならないという無力感もあると思います。つまり、国が省エネ、節エネの明確な指針を示し、個々人が適当にするのでなく、国民1億人がこぞって実行する行動計画を示し、その実行を期していただくべき。例えば、通勤に公共交通機関の利用策、家庭での節電量に対する優遇措置等をもっと真剣に、早急にすべき。	「有限だから省エネや節電をする」、「一人一人では限界があるので国民全体で考え実行する」というご意見に賛成です。ただ、最低限のエネルギーはどうしても必要になりますので、省エネや節電とともにエネルギーのリサイクル使用も行うべきと考えます。また、一人一人の声を国や国民全体に届けるために、様々な形で情報発信すべきと考えます。学会はこのような活動を地道に続けています。
26	一般女性	なんだか私はもんじゅがそもそもどういう物かわからないでいました。それに資源がどんどん少なくなっていくって、あと数十年後くらいには石油などが消えてしまうみたいな事を聞いて、すごくびっくりしたし、これからどうするべきなんだろうとすごく思いました。私たちも私たちなりに身近に出来る事からコツコツとして、資源を大切にしようと思いました。それと、やっぱりもんじゅは必要だという事がすごく良くわかりました。	今回のセミナーの目的は、現在のエネルギーの状況を皆さんに知っていただくことでしたので、資源の大切さやもんじゅの必要性を理解していただいたのは、大変うれしく思います。これからもエネルギーのことを考えていただければ幸いです。
27	一般女性	日本における供給率自給率の低さは、ずっと言われてきたと思います。未だに他力本願というのは悲しい思いです。山、野、田、畑は荒れ放題の現状がある中、せめて自給率でも上げればいいなと思います。全てのものは限りがあるという中、自分たちは何をすべきか、何をしたらいいのか、を改めて考えるときではないかと石井先生、竹内先生のお話を聞きながら思いました。ありがとうございました。	石井先生、竹内先生のお話が、何をすべきか、何をしたらいいか、を考えるきっかけになりましたら、今回のセミナーは成功です。ありがとうございました。
28	男性	大変勉強になりました。エネルギー問題をよく考えていく時代に入った事を感じた。	セミナーの内容を理解いただき、ありがとうございました。
29	高校生	感想として、学生が大半をしめるこの会場で、専門知識をつめこまれてもよくわからない。ただ長く喋っているだけでは何も伝わらない。これからの世界を背負う若者向けな講演にしてほしい。本当にまったくと言っていいほど、理解不可能だった。あと、文明転換が近い将来、少なくとも僕達が生きている間に起こるだろうが、それについて、もっと楽観的になれませんか？話が悲観的すぎて不安になるばかりです。少なくとも、僕はどんな文明転換が起ころうとも、一生懸命生きようと思います。なぜなら、僕達の世界、かけがえのない世界ですから。人間が文明を築いてきた過程で、今現在のような状況があったはずで。それでも、人間は生きてきた。だから今がある。食料問題なんて日本だけじゃない。日本をダメにしているのはお前らだ。この俺が日本を変えてやる。	石井先生と竹内先生に高校生向けに分かりやすく説明していただいたつもりですが、まだ専門的過ぎたかもしれません。今回は「石油の埋蔵量」などについて正確な情報を伝えることを主眼としたため悲観的な問題提起になってしまい、将来展望などの夢や未来の話が不足していたかもしれません。ご意見を今後の参考にさせていただきます。それから、一生懸命生きること、日本を変えることは、非常に立派な心意気ですので、その気持ちを常に持ち続けて頑張ってください。
30	高校生	石油があと30年程度でなくなってしまうという情報は以前からよく聞いていましたし、もしなくなってしまうたらと考えたこともよくあります。まず思いついたのが、ストーブ等の暖房類、石油性の衣類がなくなってしまうということです。これだけでもかなり深刻なものだと思っています。自分のきている服や足元を暖めているものがなくなるなんて考えられません。今回のセミナーを聞いてこの問題への危機感が更に積もったように思います。中でも、輸入、輸出機関の停止という問題を初めて知りました。島国である故の最大の問題が今まさに現実になるうとしているのかと思うと、私達の今送っている生活がまるで幻のように思えてきます。ただ同時に、この問題を私達の世代に託すという強い主張は少々理不尽なようにも思えます。この問題を作ってきたのは、紛れもない今壇上で主張している世代の大人達なのですから…。ただ、それでも、私は、次の世代に残さないためにも、この問題を深く理解し、協力していきたいと思っています。	現在の世の中は昔に比べて非常に便利になりましたが、反面エネルギー問題など色々な問題もかかえています。これらの問題を解決するためには、みんなで最善の対策を考え実行する必要があります。エネルギー問題に対しては、リサイクル(原子力)や省エネが有効であると学会では考えています。若い世代の方々にも、リサイクルや省エネが本当に有効な対策か考えて、有効なら考えを主張していただきたいと思います。ご協力をお願いします。
31	高校生	高校生にも分かるようにと工夫して下さりありがたかった。 内容が多く、また高校生にはスピードに少しついていけない部分もあったのではないかな。	内容を理解していただきありがとうございます。時間の関係で少し詰め込みすぎたかもしれません。今後、ゆっくり要点を説明するとともに、繰り返し情報を発信していきます。
32	高校生	ためになった。地球を大切にしようと思った。このパネルディスカッションを通して、僕は地球の大切さをしみじみと感じた。"Limited Our Earth" この言葉を胸に刻み、生きていこうと思った。	内容を理解していただきありがとうございます。世界の人口64億人が暮らすかけがえのない地球を大切にしていきたいと思います。
33	高校生	限りある地球を大切に、後の人たちにも住みやすい環境を与えようと思った。今まで、地球の大切さに気づけなかったのが、これを機会に気持ちを変えてみようと思う。	内容を理解していただきありがとうございます。世界の人口64億人が暮らすかけがえのない地球を大切にしていきたいと思います。
34	高校生	地球をいつまでもあるものじゃないことがよくわかった。今は、環境を大事にしているが、なぜなのかもわかった。これからも地球のために私達が少しずつ、地球を大切にしていきたいと思った。	内容を理解していただきありがとうございます。世界の人口64億人が暮らすかけがえのない地球を大切にしていきたいと思います。
35	一般男性	安全・安心の確保 ・陽子線がん治療を中心としたがん研究治療施設の整備について Q. 放射線がん治療と今後の、陽子線がんの比率を問う Q. がん研究治療施設の整備とはシャヘイやナマリガラスと特別構造なのか Q. 若狭湾エネルギー研究センターの市場化テスト等(民営化)は可能か	・1995年の国内の放射線治療装置は約750台で、陽子線治療装置は5台、陽子線より重い重粒子線装置は2台です。陽子線や重粒子線の装置が増える傾向にあります。 ・より多くの施設を建設することです。 ・学会では若狭湾エネルギー研究センターの将来計画は承知していませんが、民営化は可能と思います。
36	無記名	重要な深刻な問題であり、広く国民に説明すべきと思う。このことが、広く伝わっていないのはなぜか？既存のマスメディアの活用では伝わらないのか？何か良い方法はないか？	マスメディアは石油価格の高騰は伝えても、石油危機であるとは報道しませんね。ニュースバリューがないのか、単なる産油国の生産調整と考えているのか不明ですが、学会などが地道に情報発信していくしか手がないと思います。
37	無記名	竹内先生へ 講演で省略された産官学連携について、例えば、原研高崎とのタイアップ等が指摘されているが具体的なメリットは何であるか教示頂きたい。	産官学と声高に原子力立地の各地で叫ばれ始めたのは大変喜ばしい傾向です。原子力施設は厄介施設、放射線は怖いものという一般の認識を早く一掃してエネルギー同様に放射線利用を特別視せずに極一般の受容性で扱って欲しいと思います。放射線利用は先端バイオ、農薬品種改良、先端医療などなど日本は技術的に世界からトップレベルの技術で注目されている反面、一般国民、産業界からは控えめのPRしかありません。それは一般国民は放射線を使った物を嫌い、産業界が宣伝しないからだと思います。医療現場での消毒、ラジアルタイヤの加工などはやっと認知度が上がりましたが、まだ恐る恐るです。 食品照射への利用などは全くの鎖国以前で世界の特異の国ずば抜けたピリ(特別な停滞状態、夜明けまえ)です。アプリ

敦賀エネルギーセミナー 質問・意見

38	会社員 男性	原研高崎研との連携、タイアップが指摘されているが、その具体的なメリットの内容を教示されたく。	カ、アジア、オセアニア、ヨーロッパ、南北アメリカなど約45カ国、の殆どは食品品目で30～40品目を照射しており、国民は照射したものを選んで購入、生活しています。最近の0157や鳥インフルエンザなど近年急激に適用が加速しています。引き換え日本では歴史は古いがジャガイモの発芽防止1件だけ香辛料が申請中という全くこの面で世界と無縁の国になっています。海外での照射済みの食品は入国時禁輸(法律違反)になっておりいずれ貿易障壁になるでしょう。清潔でサシミが食べられる国は世界からは特異に見られ始めています。BSEのような一点集中の議論だけが国民関心事になっている現状にあります。 原研高崎とのタイアップは食品照射などの放射線利用を日本でも進める上で大きなメリットになると考えます。
39	高校生	次のエネルギーとなるものを見つけるにはどれくらいの時間がかかりますか。そして、見つける人は、どんな人ですか。	再処理・リサイクル部会では次のエネルギーは高速増殖炉(もんじゅの商業化)だと考えています。原子力による水素製造も有望です。これらは既に研究開発が進んでいますので、数10年で実用化されると推測されています。太陽光も考えられますが、効率の向上や大量エネルギー生産に課題があります。いずれにしても、科学者、研究者、技術者がかぎを握っていると思います。
40	高校生	話している声が聞き取りにくかった。とりあえず、石油がなくなると生きていけないので、節約していかなければならないと思いました。	聞き取りにくかった点はお詫びします。節約とともにリサイクルの大切さも理解していただければ幸いです。
41	高校生	これからどうやって暮らしていくのかなと思った。	石油欠乏等の大きな変化は急には来ませんので、今すぐ心配する必要はありませんが、リサイクルの重要性を理解して普段から考え、行動することが大切だと思います。
42	高校生	内容が難しいのでわかりやすくしてほしい。	分かりやすい説明を心がけたつもりですが、さらに分かりやすくしていきます。
43	高校生	石油があとわずかでなくなってしまうと聞いてびっくりしました。	あとわずかというのは少しオーバーですが、なくなりつつあることは事実です。学会は、この事実とリサイクルの重要性を訴え続けます。
44	高校生	石油と同じ働きを持つものを作ることは出来ないんですか。	作ることはできますが、大部分は作るのに要するエネルギーの方が得られるエネルギーより大きく役に立ちません。原子力発電や原子力で作る水素などが有望です。
45	高校生	第三、第四のエネルギー資源を宇宙からとるような話もありますが、ヘリウム3(だっと思ひます)等の宇宙資源はどのような所が石油より優れているのでしょうか。	宇宙資源として考えられるのは、太陽光と月面に多量に存在するヘリウム3です。太陽光は無限にありタダなのが利点ですが、効率と大量エネルギー供給に課題があります。ヘリウム3は核融合の燃料となり、やはり多量にありタダなのが利点ですが、核融合の開発にはまだ長期間が必要で、月からの輸送費が高くなる欠点もあります。
46	高校生	日本の食糧問題が印象的でした。	印象に残ったことがあり、主催者としてうれしく思います。
47	高校生	とても、石油の事など参考になりました。ありがとうございました。	参考になったとのこと、主催者としてセミナーを開催した甲斐がありました。
48	高校生	今日の講演は良かったです。とてもためになるものでした。また、こういう講演があったら行ってみたいと思いました。	ためになったとのこと、主催者としてセミナーを開催した甲斐がありました。
49	高校生	世界の石油についてのいろいろなことがわかりとてもためになりました。日本は他の国から輸入しないときつそうなので、うまく協力しなければならないと思いました。	外国と協力することは重要です。また、東シナ海における中国との資源の取り合いのような問題も生じますので、例えばプルトニウムのような準国産資源を確保することも重要です。
50	高校生	今のところ、石油以外で有力なエネルギーがあるのか、そこらへんを知りたいです。これから、石油が無くなっていく中で私たちの生活も変わってくると思うので、そこらへんを知りたいです。興味深い話でした。	石油以外のエネルギーとしては、石炭、天然ガス、ウランがありますが、いずれも有限です。ウランから生成するプルトニウムや原子力等で生産される水素が、長期的なエネルギーとして有望です。また、水素や重水素や三重水素を燃料とする核融合も、将来的には有望と考えます。
51	高校生	石油のエネルギー需要は2010年以前に来る事に驚き、どうしたら自分でも省エネが出来るかを真剣に考えるようになった。少し、音声聞き取りにくかったのと、レーザーポインターがほとんど見えなかったのが少し残念だった。今まで循環型社会は、単純に良いものだと思っていたが、この社会システムを維持するのにも大量のエネルギーが必要な事を知り驚いた。	若い皆さんと危機感を共有することは、大事なことです。どうしたら石油をすこしでも使わなくて済むか。一緒に考えてみましょう。また、循環型社会では、質が悪くなったものを質のよいものにするためにエネルギーが要ります。多面的に考える習慣が必要です。
52	高校生	とてもくわしくわかりやすかった。知らない事ばかりで、自分にとってとてもいい経験になりました。	いい経験になったとのこと、主催者としてセミナーを開催した甲斐がありました。この経験がこれからの生活や考え方に役に立てば幸いです。
53	高校生	石油資源があと少しでもたなくなるので、どうしたらエネルギー効率を上げる技術を持つ事が出来るようになるかと思いました。石油がなくなったら社会はどうなるのかと思いました。	石油は、その性質により、使われています。液体で燃焼するために、車や発電に、高分子のためにいろいろな原料に。使う量を減らすために、効率をあげる。次に代替品なり、石油を使わない社会を考える必要があります。一緒に考えましょう。
54	高校生	このことについて高校生の私たちになにかできることはありますか。	これを機会にいろいろなエネルギー問題に目を向けていってください。まずは日常の無駄遣いを減らしていくことが大切です。
55	高校生	「高い石油時代その変化に備えるか」というセミナーを聞いて正直、とても難しかった。何を言っているのか分からない所だらけだった。しかし地球の石油が減り続け、近い将来に悪影響を及ぼす事、やはり大抵の石油はイランなどの国のところで、中国、英国を全てにしてもイランなどへの石油の半分以上にならないこと、あと最後の資料のアウストラロピテクスから月に向かっていった人類、そしてまた下がっていきアウストラロピテクスのちょっと進んだ人類になっている、もしかしてまたあの感じの人々に戻るのではないかと感じてしまった。時間が無いからか、最後のほうはあやふやだったが。	エネルギーのことをお話すると言いたいことがたくさんあってつい時間が足りなくなってしまう。範囲が広いいろいろなことがありますので少しずつでも興味を持って調べていくと頂くことのきっかけになればと思います。
56	高校生	あと何年かで石油が無くなってしまおうと聞いてびっくりした。人はたくさんあると思うといっぱい使ってしまうのでいけないと思う。便利なのはいい事だけど自然も大切だと思う。	すぐになくなってしまいうわけではなく、現在以上には石油を生産できなくなってくるということです。少しでも長く石油を使うためにも置き換えられるところは置き換えていくことが必要と考えます。
57	高校生	今回の講演を聞いて、地球上の油田がサウジアラビアやその周辺の地域に多い事がわかった。しかもその周辺の油田以外は、サウジアラビア等の油田に比べたら本当に微々たる物で驚いた。これらの地域に油田が固まったりした原因が大陸移動説だったなんて全然知らなかったし、小学校のときの習った大陸移動説と照らし合わせながら聞く事が出来た。今回のような講演はなかなか聴く機会が無いので聞けて大変よかったと思う。	ご出席ありがとうございました。中東油田の誕生が大陸移動に深く関わっていたなんて驚きですね。エネルギーは我々の生活に無くてはならないものですが、調べれば調べるほど興味深い話がたくさんあります。今後のエネルギーをどうしたら良いか、一緒に考えましょう。

敦賀エネルギーセミナー 質問・意見

58	高校生	今回の講演に参加して思った事は、こんなにも早く石油がなくなってしまうということでした。私はこの講演に参加するまではあと200年くらいは保つただろうと思っていましたが後5年ぐらいで危険なラインに入るという事を知って驚きました。石油に代わるエネルギーを作り出すのも大変多くの時間がかかるそうなので、やはり今からでは遅いかもしれないけど石油の使い方を考え直すべきだと思います。	ご出席ありがとうございました。石油の需給バランスがぐずれ、本講演後も原油価格の最高値を更新しています。今後、石油の高価格時代が続きますが、ご指摘のように貴重な石油を大事に使わなくてはいけません。今後のエネルギーをどうしたら良いのか、一緒に考えましょう。
59	高校生	2010年には、エネルギー問題が深刻化するというのは、よく耳にする話だったが、ここまで詳しく話が聞けたのは初めてだったので、とても良い体験ができたと思う。日本には石油が出ない為、世界に戦争などの異変が起されば、一番困るのは日本だと思うが、日本国民は「頼る生活」に慣れ過ぎていて、そういった危機意識が足りていないと思う。今後、日本が豊かなエネルギー生活を送るには、国民の現状に対する理解が必要だと思う。	ご出席ありがとうございました。我が国のエネルギー自給率は食料と並び極端に低い状況です。資源に乏しい我が国ですが、何とか改善する方法を見つけ出さなければいけません。原子力はその解決策の一つと言われています。ご指摘のように、危機意識を持って、今後のエネルギーをどうしたら良いか、一緒に考えましょう。
60	高校生	今日の講演を聞いて、人間は地球の自然を破壊しすぎだと思った。石油などの化石燃料ももう長くは持たないし、このままではまずいって思った。オゾンホールって言う言葉がでていたけど、オゾン層の破壊の原因にはエアコンから出るガスなんかも入ってたような気がするから僕は毎年つけるときは28度を心がけています。石油の採れる量が減っていく事を表したグラフがあったけど20年くらい離れているとはいえ、減りすぎだなあと思いました。僕は冬もできるだけ石油ストーブは使わずに電気ストーブでがんばりたいと思います。	限りある資源を大切に使うことが環境破壊防止にもつながると考えられます。なお、オゾン層はエアコンで使われていたフロンというガスで破壊されるため、現在では使用が禁止されています。
61	高校生	今回エネルギーセミナーの講演を聞くことができてよかったと思います。自分たちがいる地球にはたくさんの資源があるけどそれには限りがあるものなんだと考えさせられました。一番減ってきているのは石油でした。確かに一番使っているのが石油だと思います。資源を大切にするために人々は自然なものをエネルギーにしようとしています。でも、実際はそれをしっかり使う事は難しいようです。その苦難を乗り越えてほしいと思います。限りのある地球をもっともっと大事にして地球のことを一人一人がしっかりと考えてくれば少しは地球の資源も豊かにする事ができると思います。これは遠い未来のことになるかもしれないけど、がんばっていききたいと思います。いい講演でした。良い機会だったと思います。	ありがとうございます。限りある資源をできる限り有効に利用していくことが人類だけでなく自然界にとっても望まれることだと思います。
62	高校生	石油があと45年で地球からなくなるという話は、新聞やニュースなどで時々聞いたことがありますが、今まで自分は単純にあと45年は大丈夫なんだと思っていましたが、それが大きな間違いだったということに今回の講演で気づかされました。あと5年後には石油不足の影響を受けるという事でしたが、その対応にはどうしたらいいか、石油に代わる資源やエネルギーは決まっているのかどうかなどもっと知りたいです。	いま、世界各国で検討がなされていますが、わが国の動きは遅い気がしますね。
63	高校生	講演を聞いて近い将来石油が足りなくなる時代が来るのだなと思いました。1990-1999年の世界の石油発見量が現在の消費量の約四分の一しかないと聞いて、驚いた。日本は世界に比べ、自給量がとても低いのでこの先どうなるのかなと思った。話は、少し難しかったけど、この先身近な問題になってくるのでこれから良く考えていきたいです。	今すぐに石油がなくなるわけではありませんが、いずれ足りなくなってきました。他の資源についても同じことです。これからのことを考えれば、限りある資源をより有効に使っていくことが望まれます。
64	高校生	今回のセミナー講演はあまり自分の知らないことが聞けたので良かったと思います。グラフや図がとても難しかったので分かりにくかった。でも話を聞くとし少し分かった。一番良く分かったのは食料自給率と主要先進国の供給熱量自給率の事です。この話は授業でもやった事があるのでちゃんと理解できた。	石井先生、竹内先生とも分かりやすい説明を心がけていただきましたが、さらに分かりやすい説明が必要なことが分りました。また、今回の講演を機に関心を持たれたようですので、自分自身で新聞やインターネット等を調べられ、理解していただくください。
65	高校生	今日の講演で石油がどれだけ少なくなっているのかが分かりました。しかも石油の需要が追いつかなくなるのは、何十年、何百年先の話ではなく、あと数年先の事だと言っていました。しかし、この話を聞いても、僕は何もする事ができないので、石油が減っていったらなあとしか思えませんでした。	世界中で毎日膨大な量の石油が消費されているので、個人の努力だけでは大きな削減はできませんが、一人一人の節約が積みれば世界のためになると考えて石油資源の節約に心がけてください。
66	高校生	今回の講演は、とても内容が深いものだと感じました。ですが、高校生とは言えども内容は難しく理解には時間を要するものでありました。しかし、理解できなかったところばかりではなく、理解し、考える事ができたところもあります。人間が地球の資源→有限だと思っていはいないこと等では、まったくその通りだと思いました。人間が石油の代わりになるものを見つけたとしても、それは結局後に起こりうる問題を先延ばしにするだけなのだと思います。人類が、省エネを徹底した所で資源が回復するわけでもなくただ底をつくの待っているだけになってしまうのではないのでしょうか。この問題はもっと公に知らせるべきだと思います。	原子力学会、学術会議などアカデミーの分野での発信、石井先生、竹内部長のボランティアでの講演、小泉首相へのメールなどです。一緒に発信しましょう。
67	高校生	本日の講演はこれからの地球について、大変勉強になった。石油ショックという言葉を知っていたが、自分はその時代まだ生存していなかったため、どのようなことかは、体験してみないと分からない。しかし、石油は昔から「あと40年でなくなる」といわれ続けてきたらしい。しかし、今現在、石油はあと少しで大変貴重なものになるということを知り、その後一体どうなるのかが心配なところだ。我々、まだ若い者が今後の動きで、地球の未来が変わる。一人一人が、常にこういった意識を持つ事が、大切だと思った。	今回の講演の趣旨を理解していただき、ありがとうございました。さらに、資源の少ないわが国は、石油資源に過度に依存しない体質を求めていく必要があることも理解してください。そして、重要なエネルギー源である原子力について、原子力学会として中立公平な立場から、正確な情報の発信を行っていきます。
68	高校生	今日の講演を聞いて、最近石油が取れないのに、使う量はとても多いと聞いて、将来の生活に少し不安が出てきました。石油からプラスチックなどいろいろなものを作っているのので、石油が将来に発見されなかったらとても大変な事になるのだという事が分かりすぐ勉強になりました。そして、今の生活はケチっていかなければならないのにインドなどでは石油などをどんどん使っているのので、本当に石油は近い将来に貴重になっていくという事がわかりました。今までニュースで取り上げられていましたが、詳しくは知らなかったけども、石油について少し分かった部分があったのでとても参考になりました。	省エネを進めるとともに、石油、石炭、天然ガス、原子力、水力、太陽光、風力、地熱、水素、バイオなど、利用可能なエネルギー源を適切な割合で使用していくことになります。これをベストミックスと言います。輝かしい未来を迎えるために、エネルギー問題だけでなく、色々な問題について考えていくことをお奨めします。
69	高校生	石油のピークが2010年以内に来る、それを研究者の方から聞いて驚きました。父が数十年前に、石油は40年でなくなると聞き、今でも40年でなくなるといって文句を言っていたのが印象に残っています。人間の予測などあてにならないといっていました。今日の講演をして下さった人の話を聞くと、数年以内で石油がピークになるという実感がわきます。先生方の話で意識することが大事という事なので頭に叩き込んでおきたいと思います。	今までは、新たな油田が発見され続けたので石油の寿命はずっと変わりませんでした。しかし、これからは新油田発見は徐々に難しくなっていきますし、いずれは寿命となります。このことを認識して、今から対策を考えていくことが重要です。楽しく明るい未来を迎えるため、皆で協力しましょう。
70	高校生	僕は、このセミナーを聞く前に石油がもう残り少しだという事は知っていましたが、まさか、2010年にはなくなるとは思ってもいませんでした。今は、石油製品は、なくてはならないものであり、僕たちもその生活に慣れてしまっているのので、石油が無い生活には無理があると思います。まず、車を減らす事が大事だなと思います。また、ガソリンを使わない自動車の開発、普及をすればかなりの節約になり、石油を使わない生活ができると思います。	石油が徐々に減っていくことは事実ですが、2010年に0になってしまうことはありませんので、安心してください。石油を節約する、石油の代わりになるものを探すことは、重要なことです。特に、電気自動車は有望です。
71	高校生	学校の授業やテレビなどから、石油などの化学燃料が減ってきていて、そのときは、年十年後かなくなると聞いていました。が、2010年にはもう危ないという事で、とても驚きました。2010年という、自分は20歳になっているころで、まさにこれからというときにこのような問題が発生して、正直な気持ち、どうすればいいのかが分かりません。ですが、これからはそういうことを意識して生活していきたいと思います。	講演でもありましたが、これまでは「水」と「電気」は簡単に手に入れて使うことができるものという日本人の感覚がありました。今回の講演を機会に、皆さんが意識を持ってもらえることが、これからの将来に向かって少しでも明るい未来を切り開くことになります。危機におびえることなく、正面から取り組む気持ちが大事です。一緒に頑張りましょう。
72	高校生	今回、石井さんの講演を聞きこれから先石油はどうなっていくのだろうという具体的な事を知りとても大変なんだという事がわかりました。また、この先石油がなくなったら世界はどうなっていくのだろうとかなり心配です。	石油が少なくなって一番最初に困る国が、ほとんどを輸入に頼っている「日本」です。ですが、皆さんが少しでも節約しようという意識をもってもらえれば、皆さんのご家庭の方々も意識を持ってもらえるはず。将来の危機におびえず、できることから実行に移していただくください。

敦賀エネルギーセミナー 質問・意見

73	高校生	今回のセミナー講演を僕は恥ずかしながら途中でうとうと眠ってしまいあまり聞く事ができませんでした。そんな中、僕の頭に印象に残っている事柄があります。それは1990年～1999年の平均の石油発見量が60億バレルなのに対して使用量が250億バレルだということです。これの図を見たとき僕はなんともやるせない気持ちになりました。なのにちゃんと話を聞けなかった自分がなさけないです。今後このような機会があればちゃんと聞きたいです。	ご自分の態度を正面から反省できる貴方の姿はすばらしいです。物事に正面から向かえる貴方の気持ちを、そのまま実行に移してもらえることが、これから将来のエネルギー危機に対して新しい道を切り開くきっかけになります。間違いは正せば直ります。皆さんと共にこれからの日本のエネルギーについて考えていきましょう。
74	高校生	今日のエネルギーセミナーに出席させていただいて、石油に関するエネルギー問題は遠い未来ではなく私たちの生活に大きく関係する間近まで迫ってきている大変な問題だと感じました。今はまだ石油がなくなっていないので、いざなくなったらどうなるかはイメージでしか分かりませんが、多分、私達が想像している以上に深刻で多くの所で影響や被害が出るのではないかと思います。今、私達がしている事や使っているもの、一つ一つの行動は関係ないと思っていても遠いところでつながっていると思います。だからこそ、今、自分がしている一つ一つの行動をもう一度、見直そうと考えました。今日の講演で、自分の頭や心に新たな考えが持ててよかったと思いました。	エネルギー問題、環境問題といろいろと現在の問題点を講演させていただきましたが、これに気付いていただけたことが、今回一番の成果です。ありがとうございます。そして、過去を大いに反省しながら危機にそなえて前向きに取り組んでいってください。皆さんのちょっとした気付きと実行が、これからを変えることになります。これからも一緒に考えてください。
75	高校生	石油の問題についての講演を受けて、今までは石油なんか無くなっても別に何も起こらないだろうと思っていただけで食料問題にもつながるという事を言っていたので、大変だなと思いました。石油問題などいろいろな人は言っているけど、そうやって言っている人たちは本当に石油を大切にしているのかなと思いました。本当にそういうことについて考えているのなら、車とかで講演を受けに来た人たちは全然石油の問題について考えていないなと思いました。	まず、問題意識を持つこと、それを皆で共有することが大事です。これからも一緒に考えていきましょう。
76	高校生	石油の事もあるが、日本と世界の国々の意識の差がとても大きいのだと思いました。日本では石油が採れないから輸入する、そうではなく、採れないからこそ新しい事にチャレンジしていれば今のようにはならないのだろうと思います。これからは目先の日本ではなく、将来の世界がどうなるのが大切なのだと思います。5年後に石油が無くなれば大変な事になります。だから節約する。それでは遅いのだと思います。今から石油が無くなったらのことを考えなければいけないのだと思います。	エネルギー問題については、日本が世界をリードしていくくらいの気構えが必要です。若い皆さんに期待します。
77	高校生	石油がもうすぐでなくなってしまうことを聞いて、これからはみんなが意識して暮らすことが大切だなと思いました。レバノン杉の森は枯らさないようにがんばってほしいと思います。原油の発見量のグラフをみた時、昔はたくさん発見していた原油も2030年にはほとんど発見できなくなる事が分かり、すごい危機感を持ちました。先進国の中では一番供給熱量自給率が低いので、このまま日本はどうなってしまうのかと不安になりました。食料自給率も低いので怖いです。	人類の英知を結集すれば困難な問題も必ず克服できると考えます。前向きに、積極的に取り組むことが大事です。
78	高校生	話はかなり難しく、あまり理解できませんでした。でも石油がなくなってきた、2010年になくなると聞いて、自分達がまだまだ働いていかなければならない時期に、そういう事があると、かなり大変だなと思いました。話をもっと楽しくしたら、興味や関心が出てくると思います。	ご出席ありがとうございました。エネルギー情勢は、今SOS信号を発しています。この点について、少しでも感じて頂けたら幸いです。明日のエネルギーをどうしたら良いか、是非、関心をもって一緒に考え、勉強していきましょう。
79	高校生	今回の講演を聞いて思った事は、僕たちの近い将来には、石油はどうなっているんだろうという事です。2010年よりも前には石油の需要や供給がピークに達するという事で、とても不安になりました。しかし、今の日本や世界の技術があれば、この石油の問題も解決できると僕は思っています。今回の講演で少し不安になったけれど、同時にこの先世界がどうなるか、興味がわきました。石油について、身の周りから、少し考えて行こうと思いました。	ご出席ありがとうございました。エネルギー情勢は、今SOS信号を発しています。この点について、少しでも感じて頂けたら幸いです。明日のエネルギーをどうしたら良いか、是非、関心をもって一緒に考え、勉強し、よりよい将来に向け行動していきましょう。
80	高校生	今回の講演を聞いて、石油などの資源の問題はすぐ近くにせまってきたんだなと思いました。石油がいつか高くなる事は知っていたけれど実際はあと何年かすれば今まで以上に高価になるというのは驚きました。日常ではまったく気にしていなかった資源の問題も、今は、一人一人が考えなくてはいけないし、今後必ずいつかは自分たちも実感できるくらいになるのでしっかり考えていきたいです。今後は、有限である石油などの資源を大切に使いしていきたいです。そして解決できればいいと思います。	ご出席ありがとうございました。エネルギー情勢は、今SOS信号を発しています。この点について、少しでも感じて頂けたら幸いです。明日のエネルギーをどうしたら良いか、是非、関心をもって一緒に考え、勉強し、よりよい将来に向け行動していきましょう。
81	高校生	6年後とは思えないような難しい話だったけれど、日本の今の話を聞いて、6年後に本当に日本でエネルギー不足になりそうだなと思いました。日本は知識が少なすぎるので、もっと世界から知識を得ながら、1人1人が考えていくべきだと思いました。	ご出席ありがとうございました。エネルギー情勢が非常に厳しいことが、少しでも感じて頂けたら幸いです。今回の講演を契機に、今後もエネルギー情勢に関心を持ち、明日のエネルギーをどうすべきかについて、一緒に考えましょう。
82	高校生	僕は今回の話を聞いて今までに別に何も気にせずにいろいろなエネルギーを使ってきましたが、こんなにも今の地球が危ないなんて思いませんでした。石油やガスなども、まだまだいっぱいあると思っていましたが今の段階でかなり減ってきているという事が分かってすごく怖かったです。今のままで行くとあまり新しいエネルギーもないみたいなのでこのままでいくと講演で言っていたみたいに石油がすごく高価なものになり僕たちが使えないなんて事があるかもしれないのももっと大切にしたいです。これからはもっと生活から意識してエネルギーを大切にしたいです。	ご出席ありがとうございました。世界のエネルギー情勢が非常に厳しいことが、少しでも感じて頂けたら幸いです。今、貴重な化石燃料を有効に利用しつつ、我々の子孫に十分なエネルギーをどうやって確保していくべきか、真剣に考える時です。今回の講演が、明日のエネルギーをどうすべきかを考える際に役立てば幸いです。
83	高校生	近年の地球の変化を十分に感じ、そして今から何が自分にできるのかを考えていこうと思います。今の地球はたくさん問題を持っているけど、それほど大きな問題だとは思っていませんでした。この講演で聞いた事がすごく身近な事なんだと感じた。	ご出席ありがとうございました。今の地球はSOS信号を発しているのです。エネルギー問題は産業界のみならず我々の生活にも直結しています。今後もエネルギー問題に関心を持って、将来のエネルギーをどうするべきか、我々一人一人が真剣に考える時が来ています。一緒に考えましょう。
84	高校生	今回の講演を聞いて思った事は、僕達の身近にある日用品が、このままの生活を送っているとなくなってしまう、近い未来には、人類の科学技術が進む事ができなくなってしまうと思うと、大変な事になるという事が分かりました。しかし、この講演に対して思った事は、少し難しいところがあり、だんだんこの講演での細かい内容が分からなくなっていました。自分では、この様な講演を受けるのなら相手の話を聞くだけでなく自分の少しくらいの知識をつけてから、受けたいと思います。このような講演があるのなら次に受けるときにまで、充分な知識をつけたいと思います。	ご出席ありがとうございました。エネルギー情勢は、今SOS信号を発しています。この点について、少しでも感じて頂けたら幸いです。明日のエネルギーをどうしたら良いか、一緒に考えましょう。ただじっと待っていても情報は来ません。エネルギーに関心を持ち、積極的に自ら行動することにより、質の良い情報が集まります。何か分からないことがあれば、当部会に連絡下さい。
85	高校生	今回の講演、最後のほうはしっかり聞いていて、日本の供給熱量自給率の推移が少ないという事が改めて分かった。日本の自給率が少ないのは、前々から少しだけ知っていたが、やっぱり自給率を増やさないといけないと思った。そして、将来炭酸ガスをたくさん放出するという事も知った。これはけっこうやばいと思いました。あと、もう少しすると昔の生活に戻るかもしれないと聞き、これまたあせりました。だから、これからはこの意識を忘れずに日々の生活を送っていききたいと思います。	ご出席ありがとうございました。ご指摘のように、日本の自給率は諸外国に比べて極めて低い状況にあります。日本は資源が乏しいですが、何とか自給率が向上するような努力が必要です。我々の世代のみならず子孫の時代にも、地球にやさしいエネルギーを確保する必要があります。今後どうしたらよいか、一緒に考えましょう。
86	高校生	今日の講演を聞いて思った事は、化石燃料が近い将来本当になくなってしまおうという事です。僕は、冬などの寒い日よくストーブを使うけど、石油がなくなったらどうしたらいいんだろうと思いました。僕は将来航空関係の仕事につきたいと思っていて石油がなくなると打撃を受けるのは車や飛行機と聞いて不安になりました。今日の講演は少し難しかったけどとてもいい経験になったと思います。化石燃料のかわりにまた新しい燃料が見つかるばいいなと思いました。	ご出席ありがとうございます。今、我々は、化石燃料もピンチ、地球環境もSOSという非常に厳しい状況にあります。貴重な石油は大事に大事に使わなければなりません。石油に替わるものがあれば、それで代替すべきです。将来のエネルギーをどうすべきか、一緒に考えましょう。
87	高校生	僕が、この講演で一番理解できたのは「ウサギを捕まえるためのエネルギーが捕まえたウサギのエネルギーより大きいならば、いくらウサギがいたとしても、インディアンは生きていけない」というところでした。どんなことでも効率よく物事をしなくてはいけないと分かりました。しかし、それ以外の説明は、難し過ぎて理解する事ができませんでした。けれど、僕たちには、良い未来が待っていないと分かりました。	ご出席ありがとうございました。エネルギー問題を考える上で重要な点は、あるエネルギーを得るためにどの程度エネルギーを必要としたか、トータルでプラスのエネルギーを生み出したかどうかです。新エネルギーの場合には特にこの点が大事になります。将来を考えると克服しなければならないことがたくさんありますが、「良い未来」が来るように、我々の英知を結集して頑張りましょう。

敦賀エネルギーセミナー 質問・意見

88	高校生	石油がなくなってきたいて、これから世界はどうするのかという講演を聞いて、改めて思ったのは、本当に石油が残り少ないという事です。話を聞いていると2010年以内に無くなるかも知れないと言っていました。僕らが20歳になってすぐのことです。僕らは何もできないけど、専門の人にはどうにか対策を考え出してほしいです。資料には、資源がほとんど有限で、ほかの資源は非現実的など書いてあったけど、もう少し時代が進んで新しい発見があったりしたら、現実には作れるものもあると思うので研究し続けてほしいです。	ご出席ありがとうございました。この先、石油の需給バランスが崩れ、非常に高い石油時代が来るようです。このため、石油代替政策を取る必要があります。化石燃料は有限です。我々の子孫のエネルギーはどうするのか、しっかりと現実を踏まえて考える必要があります。一緒に考えましょう。
89	高校生	今日のセミナーで深く理解した事は石油が消えてしまうのはまだまだ先の話ではなく、2010年頃5年後くらいのことだということです。それは、あまりにも早いと思いました。自分が死ぬ頃の70～80年くらい先だと少しは自分はいれしかったけど、ちょうど成人になって仕事をやっていく時期に、石油がなくなってしまうのは、困ります。石油がなくなる事は、食料がなくなる事とも言われていたので、今からとても心配です。石油を今から節約してもなくなってしまうのは、分かっているのですから、新しいエネルギー源を作ったり、見つけたりする事が大事だと思います。	ご出席ありがとうございました。この先、石油の需給バランスが崩れ、非常に高い石油時代が来るようです。石油に変わるエネルギーが必要です。我々の子孫のためにも、現実を踏まえた、地球にやさしいエネルギーの確保が必要です。我々の英知を結集すれば、必ず解決策は見つかります。頑張りましょう。
90	高校生	石油などのエネルギーがなくなることは、前から少しは知っていましたが、今日のセミナーで改めて認識する事ができました。パンフレットの種類が多く図やグラフがたくさんあったので、非常に分かりやすかったです。しかし、パンフレットの図やグラフの説明文が簡単に書いてあると、より分かりやすかったと思います。あと、前にある画面をもっと使っていたら良かったと思います。ですが、今回のセミナーを受けて本当に良かったと思います。	ご出席ありがとうございました。説明資料、説明の仕方につきましては、今後の参考にさせていただきます。エネルギー情勢は、我が国のみならず世界的にもSOSです。我々の子孫のためにも、英知を結集して、何とか解決策を見つけましょう。
91	一般男性	地元敦賀に住みながら、初めての若狭湾エネルギー研究センターへの訪問でした。これも核燃料サイクル開発機構モニターのおかげと思っています。本当にありがとうございます。長時間で少しばかり疲れましたが、有意義な内容で大変勉強になりました。どうもありがとうございます。	ご出席いただき、ありがとうございました。今後とも、ご支援、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。
92	一般男性	セミナ-やフォーラムが多すぎるのではないかな。今後、関係者だけでなく、企業や事業者や市民に沢山きていただいて、市民全体をまきこむことのできるような講師をよんできて、敦賀に原子力発電があつてよかつたなと思えるセミナ-を開いては。誰かいませんかね。	ご助言ありがとうございます。講師については、色々な方と相談して、市民全体を巻き込むようなセミナーを開催したいと思います。
93	一般男性	チラシはまずいね。あのチラシでは、パネル展示のことはわかるが、12時半からだと思いますよ。今後わかりやすいチラシにすべき。エネルギー-セミナ-なのに、ホ-ルのクー-ラ-が効きすぎてさむかったよ。私だけではなかったと思うが。	チラシは誤解される書き方でしたので、今後注意します。また、クーラーについても、省エネの観点から注意します。ご助言を今後のセミナー開催の参考とさせていただきます。